

令和5年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	歴史/公民				
教科	社会科	時間数	4時間	学年・コース	中学3年 全クラス
使用教科書	新しい社会歴史(東京書籍)・新しい社会公民(東京書籍)・中学校社会科地図(帝国書院)				
副教材等	最新歴史資料集(明治図書)・Keyワーク歴史Ⅰ・Ⅱ(教育開発) 最新公民資料集(明治図書)・Keyワーク公民(教育開発)				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① 日本を中心に歴史的・公民的出来事を学ぶ
- ② 資料等を使い歴史的現象・公民的事象を理解する
- ③ 学んだ知識を使い応用力を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名		評価方法	月	単元名	評価方法
4月	歴史分野	公民分野		10月	消費生活と市場経済	2学期中間考査
	日清・日露戦争と近代産業	現代社会の特色と私たち			生産と労働	
		第1次世界大戦と日本		私たちの生活と文化		
5月	大正デモクラシーの時代	現代社会の見方や考え方	1学期中間考査	11月	市場経済の仕組みと金融	2学期期末考査
	世界恐慌と日本の中国侵略	人権と日本国憲法			私たちの生活と財政/財政の役割と課題	
		第二次世界大戦と日本		人権と共生社会/これからの人権保障	12月	
6月	戦後日本の出発	現代の民主政治	1学期期末考査	1月		
	冷戦と日本の発展	国の政治の仕組み			国際社会と仕組み	
	7月	新たな時代の日本と世界			2月	さまざまな国際問題/これからの地球社会と日本
			3月			
8月	公民分野					
	地方自治と私たち					

3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| ① 知識・技能 | [歴史的現象や政治・経済的事項の理解を深める] |
| ② 思考・判断・表現 | [知識をもとに様々な出来事に対する思考・判断・表現をする] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [学習内容を理解し、主体的に自ら学ぶ] |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します